

# **幌加内町学校教育推進計画**

## **(令和3~7年度)**

**幌加内町教育委員会**

## 幌加内町教育目標

強靭な父祖の開拓魂を継承し、力強く郷土の課題にこたえ、民主社会のよりよい発展を期するため、積極的に生産活動と取り組む思考と行動の全人的活動を高揚し、たくましい科学的生産人を育成する。

- 1 町民の生活を物心ともに豊かにするため、常に合理的創造的に実践する態度と能力を養う。
- 2 家庭生活や社会生活に正しい理解と深い愛情を持ち、共に明るく楽しい郷土づくりに貢献できる態度と能力を養う。
- 3 寒冷多雪地帯に耐える強健な身体を保ち、衣食住の生活を合理化し進んで余暇を利用する態度と能力を養う。
- 4 うるおいのある文化生活を求める豊かな個性を養う。

昭和42年1月制定

## 幌加内町学校教育目標

- 1 明るい郷土や社会の発展にこたえる知性を育てる。
- 1 美しい自然や文化を愛する情操を育てる。
- 1 豊かな未来を目指し、逞しく生きる意志を育てる。
- 1 厳しい自然を克服する身体を育てる。
- 1 豊かな生活を築く勤労意欲を育てる。

昭和52年3月改訂

## 社会教育推進の基本目標

生涯教育の観点に立った社会教育の推進をはかり、明るく豊かな町づくりを進めます。

- 1 自ら学び、生きがいを深める社会教育活動を
- 1 健康で逞しい心身を育てるスポーツ活動を
- 1 情操豊かな心をはぐくむ文化活動を
- 1 生産性豊かな活力ある地域づくりを

昭和57年3月制定

## はじめに

我が国における諸情勢の変化は激しく、少子高齢化や人口減少などが進行する中、著しい進化を遂げているA I（人工知能）やI C T（情報通信技術）の活用が社会のあらゆる領域において進み、大胆な発想の転換が必要とされる時代となってきています。その中にあって、ふるさとを想いグローバルな視野で共に生きる力を育成し、子どもたちの可能性を引き出す教育の推進が強く求められています。

国では、平成30年に「夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力の育成する」など、6つの目標を示した第3期教育振興基本計画を策定しました。また、北海道では令和2年3月に北海道総合教育大綱が策定され、本道の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、それぞれの目標や具体的方針が示されました。

本町においては、これまでに平成28～32年度にわたる5年間の中長期的視野に立った「幌加内町学校教育推進計画」を策定し推進し、年度ごとに町内4小中高校における検証と評価を行い、各学校での教育活動の充実と活性化を図ってきました。

このような経緯を踏まえ、教育の動向への対応や保護者・地域住民等の負託に応えるため、新たに学校教育推進計画を策定することとし、本町の学校教育の現状や課題から導かれた基本的な考え方を踏まえて、「確かな学びと夢や希望を育む学校教育の推進」をはじめとする柱のもと、今後5カ年にわたる項目を掲げました。

この新たな幌加内町学校教育推進計画のもと、次代を担う子どもたち一人ひとりの個性を伸ばし、ふるさと「幌加内」に誇りと自信を持ち、未来を創造する豊かな人間性を育むため、本町の学校教育の推進に取り組んでまいりますので、町民の皆様並びに関係機関のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年2月

幌加内町教育委員会教育長  
小野田 倫久

## 目 次

・はじめに

・目 次

### 第1章 幌加内町の学校教育推進の基本的な考え方

- 1 教育を取り巻く社会情勢
- 2 本町の学校教育の現状と課題
- 3 学校教育推進計画策定の基本的な考え方

### 第2章 幌加内町学校教育推進計画

- 1 めざす子どもの姿
- 2 基本方針
- 3 学校・家庭・地域・行政が一体となり学校教育活動を支える取組
- 4 推進の重点
- 5 全体構造図
- 6 実践内容（令和3～7年度）

### 第3章 幌加内町学校教育推進計画の評価

# 第1章 幌加内町の学校教育推進の基本的な考え方

## 1 教育を取りまく社会情勢

今後の我が国は、IoTやビッグデータ、人工知能をはじめとする技術革新、グローバル化の進展により、大きく変わることが確実視されている。さらに、少子高齢化、人口減少は、我が町の教育環境の形成に対し、既に影響を与えている。

こうした社会情勢を踏まえ、新しい学習指導要領の中では、新たな時代に生きる児童生徒の学びが示され、児童生徒の「生きる力」の育成のため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開することが求められた。

平成30年度に改訂された北海道教育推進計画では、社会情勢と本道の子どもたちの実態を踏まえ次の取組を推進することとしている。

- (1) 将来を支える人材の育成のため、学校や地域社会が一丸となった教育の質の向上への取組
- (2) 積極的にチャレンジする姿勢やふるさとへの誇りと異なる文化への寛容を身に付け、加速化するグローバル化に柔軟に対応できる人材の育成
- (3) 子どもたちの将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、まだ、世代を超えて連鎖することのないよう、すべての子どもの学びを支援し、一人一人の力を伸ばす教育の充実

学校は、社会に開かれた教育課程の実施を通して、「社会で活きる力の育成」、「豊かな人間性の育成」、「健やかな体の育成」を図り、その実現のためにも社会全体で「学びを支える家庭・地域との協働・連携の推進」、「学びをつなぐ学校づくりの実現」に尽力しなければならない。

## 2 本町の学校教育の現状と課題

幌加内町学校教育推進計画は、平成18年4月から幌加内町学校教育目標（昭和52年3月改訂）を基本に作成し、年度ごとに見直しを進めてきた。

幌加内町は、平成22年4月の支庁再編により上川総合振興局に編入され、教育委員会は、上川教育局の所管となり、上川管内教育推進計画に基づき学校教育を推進することとなった。上川教育局への移管と前学習指導要領の改訂に伴い、平成23年度に5年間を見通した幌加内町学校教育推進計画を策定することに決したという経緯がある。

令和2年度は、全国悉皆調査が中止となつたが、令和元年度の学校評価アンケートによる本町の児童生徒像は、心優しく素直であるが、課題を乗り越える力の伸長が望まれるものであった。また、学習面においては、基礎的・基本的な学習内容は一定程度定着しているものの、それを活用し、新たな学びを探究する力の育成が急務である。

今後、社会全体の教育力を結集し、授業改善を通じた創意工夫を生かし特色ある教育活動の実現と、小規模校であることの強みを生かした多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びの実現を両立させねばならない。

## 3 学校教育推進計画策定の基本的な考え方

本町の学校教育の現状と課題、さらに国、道の教育推進計画及び上川管内教育推進の重点に基づき、新しい時代の「生きる力」の育成に向けた今後の目標や方向性を示すとともに、本町の学校教育の更なる発展を目指し、新たな教育推進計画を策定する。

学校教育の推進に当たっては、学校・家庭・地域・行政が一体となり、社会全体が連携して教育に取り組むことが重要である。幌加内町学校教育の具現化を目指し、それぞれが果たす役割と機能を明確にした。

さらに、目標を実現するため、重点目標に沿って小・中・高の発達段階に応じた具体的項目を示すとともに、推進計画及び実践に対する評価を計画的に行い、改善、充実に努める。

## 第2章 幌加内町学校教育推進計画

### 1 めざす子どもの姿

#### ふるさとに誇りと愛着をもち 人々と支え合い たくましく生きる 幌加内の子

幌加内町の学校教育がめざす子どもの姿は、『ふるさとに誇りと愛着をもち 人々と支え合い たくましく生きる 幌加内の子』であり、各学校において具現化が図られるよう、下記のように子ども像をとらえることとした。

##### ふるさとに誇りと愛着をもち

幌加内の美しい自然や文化・産業を知るとともに、ふるさとに誇りと愛着をもち、自分たちと我が町の未来に夢と希望を抱き、その実現のために主体的に活動する子を育てる教育を推進します。

また、世界的な視点に立って諸外国の歴史や文化を尊重するとともに、我が国の伝統と文化に親しみ、国を愛する子を育てる教育を推進します。

##### 人々と支え合い

各校種間及び学校と地域との積極的な連携を図ることにより、相互の教育力を發揮し合い、幌加内ならではの特色のある教育を推進します。

また、明るい郷土や社会の発展にこたえる知性を育てるとともに、主体的に関わる態度を醸成し、ともに支え合う心豊かな子を育てる教育を推進します。

##### たくましく生きる

安心・安全な学びの環境を充実するとともに、自立した生き方を支える基本的な資質・能力の確実な定着と、社会の変化に対応した新しい時代を生きていくための実践的な力を培う教育を推進します。

また、厳しい自然を克服し、心身ともに健康でたくましく生きる意志を育むとともに、自他の生命を尊重し、豊かな生活を築く勤労意欲を育てる教育活動を推進します。

##### 幌加内の子

学校、家庭、地域社会、行政がそれぞれの役割を果たし、共に連携を深めながら、幌加内で生まれ育った子どもたちを地域のみんなが育てる意識を高め、ふるさと幌加内に愛着と誇りをもち、地域の一員であるという自覚を育む教育を推進します。

## 2 基本方針

学校教育は、生涯にわたり人間尊重の精神に立ち、子どもの人間性の育成・成長と発達を続けていく基盤となる力を養うとともに、これからの中の社会の形成者としての基本的な資質の育成を目指さなければならない。

各学校においては、教育の目標や学習指導要領の理念にのっとり、各学校の創意工夫を生かし、子どもの充実した学校生活の実現を期すとともに、自立して生きるための基礎・基本の確実な定着と、夢と志をもち、その実現に向けて人々とともに支え合い努力する心身ともに健やかな子どもたちの育成に努めることが肝要である。

幌加内町の学校教育においては、「ふるさとに誇りと愛着をもち、人々と支え合いたくましく生きる幌加内の子」の育成をめざし、「確かな学びと夢や希望を育む学校教育の推進」「地域の特色を生かした活力あふれる学校教育の推進」の2つを基本方針の基盤とすることとした。

### 確かな学びと夢や希望を育む学校教育の推進

これからの中の社会の形成者として必要な基本的な資質を養い、主体的に個性豊かな児童・生徒を育成するためには、子どもにとって学習内容がよく分かり、将来へ向けた夢や希望を育む学校教育の推進が強く望まれる。そのため、以下の主要施策を定め、積極的かつ着実な施策の推進に努める。

- (1) 確かな学力の育成とこれからの時代に求められる資質・能力の育成
- (2) 道徳教育の充実及びコミュニケーション能力の育成
- (3) 体力・運動能力の向上と健康教育の充実
- (4) いじめの防止や不登校児童生徒への支援の取組の充実
- (5) 特別支援教育の充実
- (6) 情報教育の充実
- (7) キャリア教育の充実

### 地域の特色を生かした活力あふれる学校教育の推進

ふるさとに誇りと愛着をもつ子どもを育てるためには、豊富な地域の特色を生かした教育活動を基盤として、活力ある学校づくりが強く望まれる。そのため、以下の主要施策を定め、積極的かつ着実な施策の推進に努める。

- (1) ふるさと教育の充実
- (2) 体験活動の推進
- (3) 家庭教育支援の充実
- (4) 学校・地域の連携・協働の推進
- (5) 学校段階間の連携・接続の推進

### 3 学校・家庭・地域・行政が一体となり学校教育活動を支える取組【連携と協働】

学校・家庭・地域の社会を構成する全ての者が、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚し、相互の連携と支援・協力に努めなければならない。そのため、学校・家庭・地域・行政が一体となって学校教育活動を支えるためのそれぞれの役割を以下のとおりとし、推進する。

#### (1) 行政の役割

- ① 安全・安心な学びの環境整備
  - ・学校安全教育の充実
  - ・学校施設整備の推進
- ② 子どもたちの学びを支える教育環境の充実
  - ・特色ある学校づくりへの推進
  - ・学びを広げ、深めるための環境整備（学校図書館等の整備、ICT化推進）
  - ・特別支援教育の推進と充実

#### (2) 学校の役割

- ① 保・小・中・高のスムーズな接続
  - ・学校種間連携事業の推進
  - ・情報発信及び情報交流の推進
  - ・社会教育事業との連携
- ② 家庭・地域とともにある開かれた学校づくりの推進
  - ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を中心とした連携の充実
  - ・地域と連携した各種行事の実施
  - ・地域参観日の開催

#### (3) 家庭・地域の役割

- ① 家庭の教育力を高める
  - ・早寝、早起き、朝ご飯の実践
  - ・親子団らんの時間の確保
  - ・家庭学習の習慣化
- ② 地域ぐるみによる子育て
  - ・登下校時のあいさつ運動の実施
  - ・地域参観日への参加
  - ・世代間交流事業等への参加

## 4 推進の重点

基本方針を受け、子どもたちの有する能力を伸ばし、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図るため、推進の重点を以下のとおり設定する。

### 確かな学力の育成（知）

- 1 学習習慣と基礎・基本の確実な定着（ICT機器の効果的活用）
- 2 主体的・対話的で深い学びの実現
- 3 個に応じた教育支援の充実

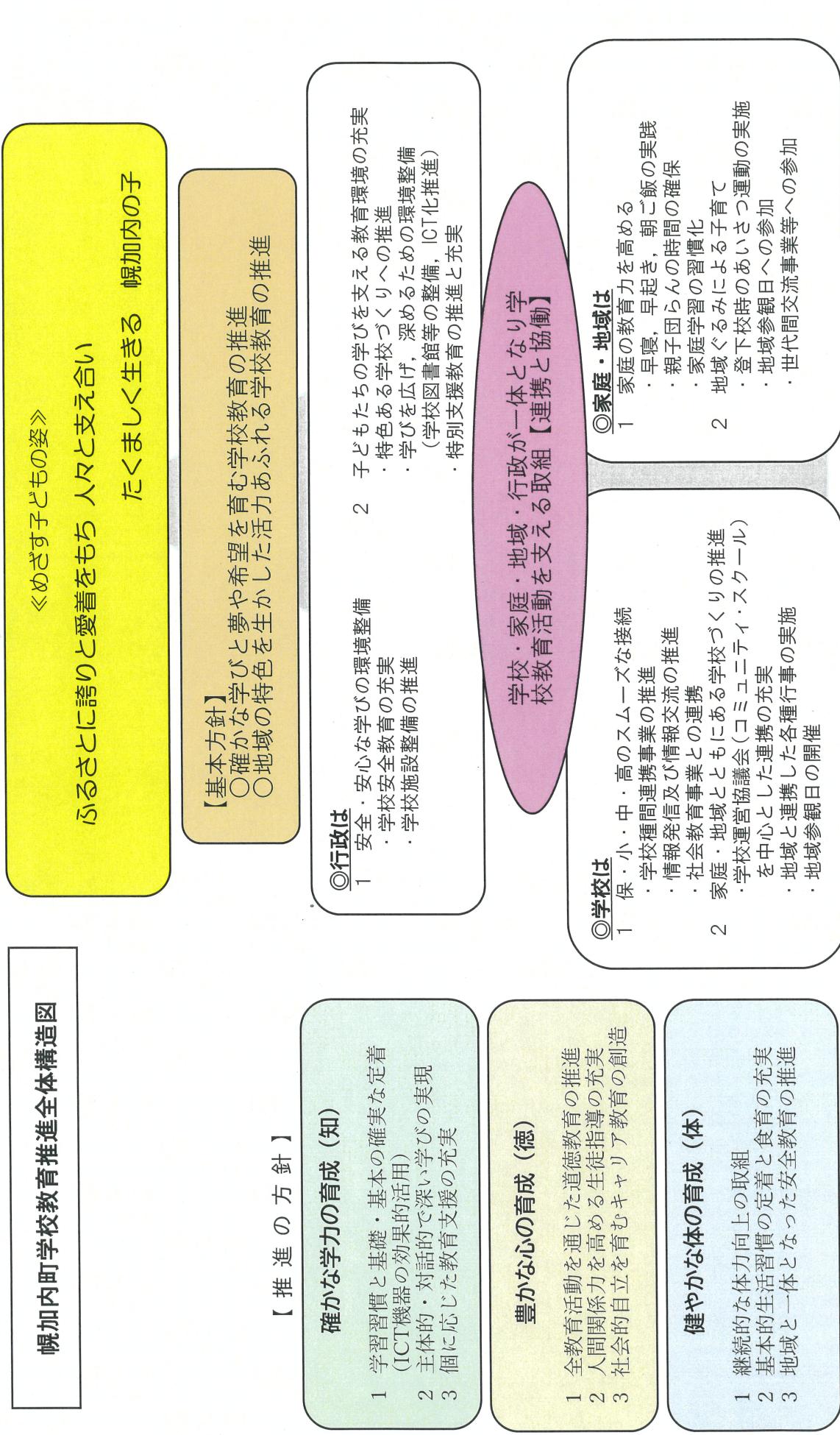
### 豊かな心の育成（徳）

- 1 全教育活動を通じた道徳教育の推進
- 2 人間関係力を高める生徒指導の充実
- 3 社会的自立を育むキャリア教育の創造

### 健やかな体の育成（体）

- 1 継続的な体力向上の取組
- 2 基本的生活習慣の定着を食育の充実
- 3 地域と一体となった安全教育の推進

## 5 全体構造図



## 6 実践内容（令和3～7年度）

推進の重点		学校における具体的な実践内容		
■確かな学力の育成（知）		1 ICTの効果的な活用等、授業改善による基礎的な資質・能力の育成を目指す学習指導の充実 2 学習課題の設定と振り返り活動を学びに位置付け、豊かに思考し表現する学習活動の充実 3 個別のニーズの的確な把握と困難を主体的に改善・克服する教育支援の充実	小	1 ICTの効果的な活用等、授業改善による基礎的な資質・能力の育成を目指す学習指導の充実 2 学習課題の設定と振り返り活動を学びに位置付け、豊かに思考し表現する学習活動の充実 3 個別のニーズの的確な把握と困難を主体的に改善・克服する教育支援の充実
1 学習習慣と基礎・基本の確実な定着 (ICT機器の効果的活用)		1 ICTの積極的・効果的な活用と、不斷の授業改善に基づく学びの質の向上 2 事象を多面的・多角的に捉え、探究を深める学習活動の工夫 3 一人一人の教育的ニーズに応じた、専門性の高い教育支援の充実	中	1 ICTの積極的・効果的な活用と、不斷の授業改善に基づく学びの質の向上 2 事象を多面的・多角的に捉え、探究を深める学習活動の工夫 3 一人一人の教育的ニーズに応じた、専門性の高い教育支援の充実
2 主体的・対話的で深い学びの実現		1 ICTの効果的活用と朝学習による基礎学力の育成 2 総合的研究や課題研究を通じての、課題発見力や課題解決力の育成 3 一人ひとりの可能性を伸ばすための習熟度による授業展開や個別指導	高	1 ICTの効果的活用と朝学習による基礎学力の育成 2 総合的研究や課題研究を通じての、課題発見力や課題解決力の育成 3 一人ひとりの可能性を伸ばすための習熟度による授業展開や個別指導
3 個に応じた教育支援の充実		1 豊かな体験活動の推進と、道徳的価値を自分のこととして理解する「道徳の時間」の工夫 2 社会的スキル・コミュニケーション能力を育成する学習活動の充実 3 学校生活に主体的に関わる機会と指導の充実	小	1 豊かな体験活動の推進と、道徳的価値を自分のこととして理解する「道徳の時間」の工夫 2 社会的スキル・コミュニケーション能力を育成する学習活動の充実 3 学校生活に主体的に関わる機会と指導の充実
■豊かな心の育成（徳）		1 対話的な活動を通して、自他を尊重し、思いやりを育む「道徳の時間」の工夫 2 言語活動の充実による、思いや考えを豊かに表現する能力の育成 3 自己有用感を高め、主体的に自己実現を目指す生徒の育成	中	1 対話的な活動を通して、自他を尊重し、思いやりを育む「道徳の時間」の工夫 2 言語活動の充実による、思いや考えを豊かに表現する能力の育成 3 自己有用感を高め、主体的に自己実現を目指す生徒の育成
1 全教育活動を通じた道徳教育の推進		1 他人を思いやる心や多様性を理解する心の育成 2 六次産業化教育による対面教育の実践及び多様な体験学習を通じての信頼関係の構築 3 インターンシップ就業体験とチャレンジ職場体験の実施による職業観・勤労観の育成	高	1 他人を思いやる心や多様性を理解する心の育成 2 六次産業化教育による対面教育の実践及び多様な体験学習を通じての信頼関係の構築 3 インターンシップ就業体験とチャレンジ職場体験の実施による職業観・勤労観の育成
2 人間関係力を高める生徒指導の充実		1 日常的に楽しく運動する意欲と態度の育成と機会や場の充実 2 学校、家庭、地域の連携による生活リズムと基本的生活習慣の定着 3 地域・関係機関と連携した登下校の安全確保と危機回避能力を高める安全教育の推進	小	1 日常的に楽しく運動する意欲と態度の育成と機会や場の充実 2 学校、家庭、地域の連携による生活リズムと基本的生活習慣の定着 3 地域・関係機関と連携した登下校の安全確保と危機回避能力を高める安全教育の推進
3 社会的自立を育むキャリア教育の創造		1 体力に關わる課題を踏まえた継続的な体力向上の取組 2 基本的生活習慣の定着及び食と発達に關わる主体的な態度の育成 3 地域と一体となつた安全教育の推進	中	1 体力に關わる課題を踏まえた継続的な体力向上の取組 2 基本的生活習慣の定着及び食と発達に關わる主体的な態度の育成 3 地域と一体となつた安全教育の推進
■健やかな体の育成（体）		1 生涯を通じて運動を楽しむ意欲の育成 2 バランスの取れた生活習慣の定着と自己管理能力向上の推進 3 地域・関係機関と連携した安全教育の推進	高	1 生涯を通じて運動を楽しむ意欲の育成 2 バランスの取れた生活習慣の定着と自己管理能力向上の推進 3 地域・関係機関と連携した安全教育の推進

### 第3章 幌加内町学校教育計画の評価

推進の重点	学校における具体的な実践内容	年度の評価		
		成果	課題	
■確かな学力の育成（知）	1 ICTの効果的な活用等、授業改善による基礎的な資質・能力の育成を目指す学習指導の充実 2 学習課題の設定と振り返り活動を学びに位置付け、豊かに思考し表現する学習活動の充実 3 個別のニーズの的確な把握と困難を主体的に改善・克服する教育支援の充実			
1 学習習慣と基礎・基本の確実な定着（ICT機器の効果的活用）	1 ICTの積極的・効果的な活用と、不斷の授業改善に基づく学びの質の向上 2 事象を多面的・多角的に捉え、探究を深める学習活動の工夫 3 一人一人の教育的ニーズに応じた、専門性の高い教育支援の充実			
2 主体的・対話的で深い学びの実現	1 ICTの効果的な活用と朝学習による基礎学力の育成 2 総合的探求や課題研究を通じての、課題発見力や課題解決力の育成 3 一人ひとりの可能性を伸ばすための習熟度による授業展開や個別指導			
3 個に応じた教育支援の充実	1 豊かな体験活動の推進と、道徳的価値を自分のこととして理解する「道徳の時間」の工夫 2 社会的スキル・コミュニケーション能力を育成する学習活動の充実 3 学校生活に主体的に関わる機会と指導の充実			
■豊かな心の育成（徳）	1 対話的な活動を通して、自己を尊重し、思いやりを育む「道徳の時間」の工夫 2 言語活動の充実による、思いや考え方を豊かに表現する能力の育成 3 自己有用感を高め、主体的に自己実現を目指す生徒の育成			
1 全教育活動を通じた道徳教育の推進	1 他人を思いやる心や多様性を理解する心の育成 2 六次産業化教育による対面教育の実践及び多様な体験学習を通じての信頼関係の構築 3 インターンシップ就業体験とチャレンジ職場体験の実施による職業観・勤労観の育成			
2 人間関係力を高める生徒指導の充実				
3 社会的自立を育むキャリア教育の創造				
■健やかな体の育成（体）	1 日常的に楽しんで運動する意欲と態度の育成と機会や場の充実 2 学校、家庭、地域の連携による生活リズムと基本的生活習慣の定着 3 地域・関係機関と連携した登下校の安全確保と危機回避能力を高める安全教育の推進			
1 継続的な体力向上の取組	1 体力に関わる課題を踏まえた継続的な体力向上の取組 2 基本的生活習慣の定着と食育の充実 3 地域・関係機関と連携した、命を守る意識を高める安全教育の推進			
2 基本的生活習慣の定着と食育の充実	1 生涯を通して運動を楽しむ意欲の育成 2 バランスの取れた生活習慣の定着と自己管理能力向上の推進 3 地域・関係機関と連携した安全教育の推進			
3 地域と一体となった安全教育の推進				



北海道 幌加内町 生涯学習センター  
あえる97

〒074-0912  
北海道雨竜郡幌加内町字親和4596番地3  
電話0165-35-2177  
FAX0165-36-2100  
<http://lib.net-bibai.co.jp/horokanai/index.html>